



2016/03/20

和泉葛城山（858m）ハイキングの案内

森と海の自然科は、毎年6月に行われている「大阪湾生き物一斉調査」の活動に参加しています。調査場所は貝塚市内を流れる近木川河口で実施しています。採集した生き物については遊学館の山田浩一先生と児島先生のお二人の先生に同定をお願いしておりますが、今後は科員でも生き物の同定できるよう学習していきたいと思っています。

調査を行う近木川は和泉葛城山を源に水間観音を通り、二色の浜公園から大阪湾に流れ込んでいる全長18kmの2級河川です。森と海の自然科はこれまで8回の調査に関わって参りましたが、近木川の源流部を訪れたことがありませんでした。そこで今回は近木川の源流である和泉葛城山を登ります。なお、昨年度の調査報告は当研究部のHPに記載しておりますので、ご覧下さい。

- | | | | |
|---------|---|-----------------|-------|
| 1: 日 時 | 平成28年5月5日(木) | 集合場所: 南海岸和田駅改札口 | 9時15分 |
| 2: 持ち物 | 弁当、水筒、雨具、双眼鏡、ストック等 | 32分発のバスに乗車 | |
| 3: 目的地 | 近木川の源流・和泉葛城山 | | |
| 4: 行 程 | 岸和田駅～塔原バス停・登山口・蕎原分岐・枇杷平・車止・玉冷泉・ブナ林・山頂(昼食)・牛滝林道・二十一丁石地藏入口・地藏登山道・徒渉ポイント・一の滝・大威徳寺・牛滝山バス停～岸和田駅(解散) <u>牛滝バス停 14:11、15:24</u> | | |
| 5: 行程距離 | 約10km | 歩行時間 | 4.5時間 |
| 6: 経 路 | 下記の地図参照 | | |



塔原行きバス停



ブナの大木→

担当 大石、後藤、藤井、万井、壺三

◎ 前日午後19時で大阪府南部の降水確率50%以上の場合はハイクを中止し、連環学学習を10時よりワキタビルにて実施します。

和泉葛城山ハイキング記録

日時 平成28年5月5日（木） 南海岸和田駅改札口 9時15分集合

参加者 浅野、石原、大石、甲斐、金高、金戸、児玉、坂根、杉谷、中束
中曽根、日景、前野、壺三、山下、倭、藤井 （17名）

今年度になってから木曜日の活動日は雨天が多く雨女、雨男の新人の方が多いのか？と恨めしく思っていたましたが、今日は何と朝から文句なしの晴天でした。今回は毎年恒例の『大阪湾生き物一斉調査』の活動場所である近木川の源流部、和泉葛城山（標高858m）を訪れました。

南海岸和田駅に9時15分に集合し30分程度バスに揺られ塔原バス停に到着。各々が準備体操を始め、いざ出発。

いきなり急な坂道が続く山林を進み蕎原からの分岐点を左に上り枇杷平の石灯籠で暫し休憩。



林道には白い花をいっぱいつけたマルバアオダモが満開でした。

山道へ進むと玉冷泉の石碑がありました。少し谷に下りた湿った場所にチョロチョロと水滴が落ちていましたが水は殆どなくポツンと置かれたコップが空しく感じられました。そこで水質検査用の水を採取。

整然と並んだ杉林をぬけると天然記念物のブナ林が広がっていました。大阪近郊にもこんな美しいブナ林があったのかと感動でした。

ブナ林を抜けると鳥居が見えてきました。葛城神社の鳥居の向こうには長〜い階段が見えました。そこを上りやっと山頂へ。三角点を探しましたが見つかることができませんでした。東屋のある展望台にて昼食。

下りはお地藏様が見守る傾斜の急な道を下りて行くと滝が眼前に迫ってきまし

た。一の滝～三の滝まで見応えのある溪流と滝を楽しみました。
いよいよ最終地点の大威徳寺の境内まで下りてきました。弘法大師の修行地でもある由緒あるお寺は新緑のモミジに覆われていました。目に沁みるその美しさに心洗われる思いでした。
秋の紅葉のシーズンに再び訪れてみたいと思いました。
最後に二体のお地蔵さまが向き合っている愛らしい『しあわせ地蔵』さまのいいお顔に出会い気持ちがほっこりしました。
バスの時間の都合上、牛滝温泉での入浴が出来なかったのが残念！

皆様お疲れ様でした。

記録 藤井良子